

# 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<b>肝硬変に合併した筋肉内血腫の検討</b>
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 昭和大学病院で2017年1月から2022年9月の間に肝硬変に筋肉内血腫を併発した患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> 肝硬変患者さんは血小板数の減少や凝固系の異常をきたすため出血傾向を来しやすいですが、深部出血である筋肉内血腫の合併症の報告は少なく、筋肉内血腫を合併した場合、致命的な経過をたどることもあります。本研究ではアルコール性肝硬変の方を対象にし、筋肉内血腫を合併した方と合併しなかった方を詳細に比較検討することで、発症時のリスク因子および生存に関わる因子を抽出することを目的とし、致命的な経過をたどることを未然に防ぐことができないか検討していきたいと考えております
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> アルコール性肝硬変患者さんを対象として筋肉内血腫の合併の有無および治療経過と血液、画像検査結果を用いて解析します。 用いられる試料は新たに追加されるものではなく治療に影響を与えるものではありません。
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当致しません
<b>6. 研究組織</b> 昭和大学病院 研究責任者：音山 裕美

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門 氏名：音山裕美

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：0337848000